

さんぽみち

第23号

発行:岡山協立病院緩和ケア病棟
文責:桑原和美(病棟師長)
発行日:2017.3.10
岡山市中区赤坂本町8-10



「新春のつどい」



1月19日 新春の集いが開かれ、今年も恒例の獅子舞が登場しました。患者さんやご家族の方が獅子舞に頭をかぶられる場面では笑いも起こり、大正琴の音色を聴きながら和やかな時間を過ごしました。(三宅 恵)



新年を迎え、早二ヶ月が過ぎました。だいぶ暖かくなりましたが、まだまだインフルエンザも流行っているので気をつけましょう。緩和ケア病棟では、いろいろなイベントが開かれ、楽しい時間を過ごしています。今年も『さんぽみち』で緩和ケア病棟の紹介をしていきますので、よろしくお願ひします。



「節分」

今年の節分は、豆まきに加え、ボランティアさんによる懐かしい紙芝居がありました。昔話の世界に引き込まれ、あっという間に時間が過ぎました。(畑 奈津子)



緩和勉強会



地域の方々にも緩和ケアを知っていただくために、毎月オープン講座を開催しています。2月は岡山赤十字病院の渡辺先生による「病院からみた在宅緩和ケア」の講演でした。

在宅に医療スタッフが訪問することで、家族も安心して家で過ごせることや、家で過ごしたいという思いが「自分らしく生きる」ことにつながっていることを事例を通して学ぶことができました。組合員の方々からの患者・家族の意見も聞くことができ、学びの多い学習会となりました。

(桑原 和美)



職員紹介

白土 亜紀子 (医療事務)



昨年5月から、看護管理室と緩和ケア病棟の兼務で事務をさせていただいています。

病院勤務は初めてで、不慣れなこともありますが、今後はイベントにも参加していけたらと思っています。よろしくお願ひします。

Q 差額ベッド代が不要ですといわれていますが、差額ベッド代とは何のことですか？



A 各医療機関で自由に設定できる部屋代のことです。医療費（1割～3割負担）とは別に、1日個室5,000円などを患者負担してもらう一般的な名称のことです。

(例) 高齢者1割負担の方が5,000円の部屋に入院する
差額ベッド代【1ヶ月で30日×5,000円＝15万円】・・・①
医療費【44,400円＋食事代32,400円＋オムツ代等＝約8万円】・・・②
差額ベッド代①＋医療費②＝1ヶ月の請求金額 約23万円



差額ベッド代を払っていると生活が成り立たなくなることが多いです。
このため岡山医療生協では【差額ベッド代・付届けは一切不要】
お金がなくても安心して受診が出来る医療機関として長年、地域に根ざした
医療活動を行っております。



(医事課：高平)

「呼吸について」



最近、深呼吸を行っていますか？
人はしんどい時など、無意識に浅くて早い呼吸になっていることがあります。深呼吸を行うことで、酸素を多く取り入れるほかに副交感神経が働き、リラクソスの効果が期待できます。
もし、呼吸が苦しいとき、心が落ち着かない時など、楽な姿勢をとり、腹式呼吸による深呼吸を行っててください。



<<腹式呼吸の方法>>

- ①全身の力を抜き、楽な姿勢をとる。
 - ②片手を胸に、もう一方の手をおなかに置く。
 - ③鼻から大きく息を吸う。このとき、おなかの上に置いた手が持ち上がってくるのを確認する。
 - ④息を吐くときは口笛を吹くように口をすぼめて、ゆっくりと吐き出す。
おなかの上に置いた手が引っ込むのを感じながら、しっかり吐ききることが大切。
- ※1日3～10回、体調に合わせて行ってみてください。
はじめは回数を少なめで行い、慣れてくると回数を増やしてみてください。



(井町PT)

緩和ケア病棟に入院を希望される方がおられたら

まずは病棟の直通電話か相談室へご連絡ください。
担当者がいない場合は、折り返し連絡をさせていただきます。

- ①看護師がお話を伺い、緩和ケア外来
(毎週火・金の午後・水・金の午前)を予約します。
- ②外来受診までに、現在かかりつけの病院で紹介状を書いてもらい、FAXしていただきます。
外来受診時に、病棟の見学もしていただけます。

病棟直通電話：086 (899) 6006

遠慮なくご相談下さい。

「虹の会」のお知らせ



緩和ケア病棟へ入院された
患者様のご遺族の会です。

次回開催：5月13日(土)
開始時間：10:30～12:00
場所：コムコム2階休憩室